

平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成21年5月25日（火） 15:00～17:00

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 6名 玉城徳正（患者遺族）、崎浜海里（マインドケアおきなわ）
樋口美智子（那覇市立病院）、金城尚美（沖縄県立中部病院）
増田昌人、西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）

欠席者： 田名勉（友声会：患者）、山川宗貞、前川守秀（沖縄県医務課）
仲村実和子（北部地区医師会病院）4名

陪席者： 1名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. 委嘱状授与

増田委員より、平成22年度沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会委員として崎浜海里氏へ委嘱状が授与された。

2. がん患者ゆんたく会について

資料2-2、2-4に基づき、4月に各拠点病院にて開催されたがん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。その中で、参加者の性別・がん種については極力記入してもらう様、呼びかけがあった。

（那覇市立病院、北部地区医師会病院に関しては資料未提出であった）

3. がん相談件数

資料3に基づき、樋口部会長より4月のがん相談件数について報告が行われた。

北部地区医師会病院 未報告

沖縄県立中部病院 7件

那覇市立病院 未報告

琉大病院 0件

4. 平成22年度第1回がん相談実務者研修会

資料4に基づき、5月19日（水）におもと会とよみの杜にて「平成22年度第2回がん相談実務者研修会」が開催された。今回は一般向けDVDを視聴し、参加人数は約10名であった。

5. 緩和ケア診療情報シートについて

資料 5 に基づき、緩和ケア情報シートの運用について、今回の第 1 回協議会審議事項第 5 議案として取り上げ、協議会内で承認を得た上で、改めて運用について各施設長宛に依頼する事が承認された。

6. その他 「患者必携」渡邊班会議について

資料 6 及び別紙資料に基づき、5 月 20 日、21 日に国立がん研究センターにて開催された厚生労働科学研究費補助金（第 3 次対がん総合戦略研究事業）「患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究」（対がん必携渡邊班）について、参加した増田センター長、西田委員より各都道府県の試験配布報告と、必携完成版に向けた今後の方針、また、当院での試験配布の方針について報告と説明があった。

先ず、茨城県、栃木県の 2 県に関しては共に医療関係者・患者さんの患者必携に対する関心・評価は高かった。静岡県は医療関係者のみアンケート調査を実施し、医療者・患者の双方に役にたつと評価。また、各県ともに患者必携の周知や、普及させるにあたって支援体制整備をどのように行うかが今後の課題として検討されている。

全体として完成版に向けた方針（案）では、「がんになったら手にとるガイド」のサイズ変更 A4→A5（文字サイズはそのまま）、各がん腫の療養情報の分冊化、用語集・患者さんの手帳を追加、地域療養情報の作成については都道府県に委ねることとしている。今後の配布に向けた方針（案）は、配布体制が整った拠点病院から配布を開始する予定。（平成 22 年度後半を想定）地域の療養情報と配布施設に関しては、基本的に各都道府県単位で決定していくことが伝えられた。

【協議事項】

1. 「患者必携」改訂版について

別紙資料と報告事項 6 の渡邊班会議の報告内容に基づき、増田委員より、沖縄版地域療養情報の改訂版を 9 月中に作成し、10 月 1 日より院内にて一外、産婦人科、一内を対象とした試験配布を行う計画が伝えられた。さらに、改訂版については、相談支援部会にて再度情報の精査を行い、「離島圏内で対応可能な治療」についても情報を追加することが検討された。以下は、院内の試験配布における方針についてまとめたものである。

- ・試験配布時期：本年 10 月 1 日
- ・配布予定：50 名
- ・配布患者：消化器、呼吸器、乳腺、婦人科がん

- ・配布タイミング：がんと診断されて紹介された場合は初回受診時、それ以外は診断された時。
- ・配布方法と場所：担当医が外来で配布

2. がん相談支援員実務者研修会予定について

資料7に基づき、今年度開催予定のがん相談支援員実務者研修会へ離島圏（宮古・八重山）の医療機関にも参加してもらえるよう、研修会の情報発信や、離島圏での研修会開催も視野に入れて検討することが協議された。その第一段階として、現在活用しているがん相談支援員実務者ネットワークメーリングリストに新たに県立宮古病院と県立八重山病院を追加することが承認された。今後、正式な依頼文書を送付し、承認を得た時点で追加を予定。

3. 「おきなわがんカウンセリング養成講座（保坂プロジェクト）」について

情報提供として樋口部会長より、おきなわがんカウンセリング講座の事務局「沖縄がん心のケア研究会」が新たに設置され、毎月1回東海大学 保坂隆教授を招き研究会を開催することが報告された（6月19日後半はカラー・アートセラピーのワークショップ）。また6月19日前半は、沖縄県がん患者会連合会と那覇市立病院共催で「がん患者と家族のための特別講演会」を開催することが報告された。

4. がんサポートチャリティライブ企画（唄者：上間綾乃氏）への協力依頼について

樋口部会長より、唄者である上間綾乃氏より、がん患者さんへの寄付を目的としたチャリティライブ企画への協力依頼があり、今後情報交換を行い協力することが報告された。

5. 那覇市立病院提供「FM レキオ カリーオブライフ」患者サロン・患者会の紹介について

現在、毎週月曜日の17:00～18:00（4月～9月）に放送中の那覇市立病院提供FMレキオカリーオブライフのラジオ番組にて各拠点病院で開催されている講演会や患者サロン・各患者会からのお知らせ等を紹介してはどうかとの提案があり、今後情報提供を行うことが承認された。

次回の部会日程について・・・事務担当者より、メーリングリストにてお知らせすることが伝えられた。